

第1回市民一人ひとりが輝く都市第2分科会 議事要旨

1 開催日時

平成26年1月14日(火) 16時00分～16時45分

2 会場

久留米商工会館 4階会議室

3 出席委員(順不同)

委員8名

石井宏和委員、田島スマ子委員、西依直子委員、橋本政孝委員、橋本安彦委員、宮崎須美子委員、八尋義伸委員、吉田輝彰委員

4 欠席者

委員1名

佐藤晶二委員

5 議事

(1) 久留米市新総合計画次期基本計画骨子案について

(2) その他

発言要旨

1 開会

- 事務局より開会挨拶
- 事務局より委員の紹介及び欠席者の報告

2 役員選出

■事務局案の提案により、分科会長に久留米市校区まちづくり連絡協議会会長の吉田輝彰委員、副分科会長に久留米市議会議員の八尋義伸委員を選出。各委員の拍手により承認される。

- 吉田輝彰分科会長挨拶
- 八尋義伸副分科会長挨拶

■事務局

この後の議事については、吉田分科会長にお願いします。

自己紹介

○吉田輝彰議長

事務局からご紹介いただいたが、まずは各委員さんから、自己紹介を兼ねてこの分科会の中で得意分野また関心ある分野をひとつずつお願いします。

○橋本安彦委員

防犯協会連合会の会長をしており、防犯協会連合会として新しい総合計画の委員をやらせていただいている。名誉なことであり、5年後、10年後の久留米がどうなるかということに対して意見が言えることは大変ありがたい。

○宮崎須美子委員

老人会の代表できている。第1回の時に、次のような発言をした。若い人が歩きながら携帯電話でメールを送っていたり、お年寄りがいても遠慮なく、さっに行ったりするのは気をつけてもらいたい。また、今は頻繁にいじめがあり、それをどこまで先生方や教育委員会が整理しているのか。年寄りとは別れた生活をしているので、色んな問題が出てきている。町の中の美化運動にも力を入れていきたいと思っている。

○西依直子委員

久留米文化振興会で石橋文化センター、文化ホールの管理運営を行っている。今後さらに多くの人に音楽や芸術に触れられる機会が増えればいいと思っている。そうなるように少しでもお役に立てればと思い参加している。

○橋本政孝委員

第2分科会のテーマは「安全・安心」「心豊か」「市民活動等」。「安心・安全」については、昨年

12月にセーフコミュニティの認証を受けた。安全に関する関心が高い中で、セーフコミュニティを中心に何をやっていくかを、ここでしっかり議論をした上で事業展開につなげる役割を担っていききたい。もう一つは「心豊か」、「市民活動」ということで、中心部に建設中の総合都市プラザを久留米市としてはまちづくりの1つの大きな拠点として考えている。そこは文化芸術の拠点であり、交流の拠点でもあり、賑わいづくりの拠点。今後、こういったことをどう久留米のまちづくりに生かしていくのか、どういう事業をやっていったら久留米が活性化するのか、住みやすいまちになるのかということを議論していくことになる。幅広い意見を賜ればありがたい。

○石井宏和委員

公益社団法人久留米青年会議所で副理事長を務め、楽しく久留米のまちづくりをやっている。個人的には、例えばあいさつ運動を活発化して、隣近所と仲良くなるような久留米になればもっと楽しい久留米になるのではないかと思うので、そういうところを盛り込めればいいと思っている。

○田島スマ子委員

日本防災士会久留米支部の副支部長をしている。「自分の命は自分で守ろう」ということを掲げて啓発活動を行っている。子育て世代の若いお母さんへ防災啓発にまわっているが、今年は高齢者をまわってみようと思っている。高齢者が集まる場所に行き紙芝居やエプロンシアターをしながら少しでも防災に対する意識付けができるように、また向こう三軒両隣で仲良く気付け合うということを啓発していきたい。

○八尋義伸副分科会長

総合計画審議会には初めて入らせていただいた。一般市民が久留米市に何を求めているかという原点に立ちながら総合計画を作らせていただきたい。そして、今後の久留米市の進むべき道をはっきりしながらやっていけたら、ますます住みやすい久留米ができるのではないかと考えている。そういう観点から意見を出せさせていただきたい。

○吉田輝彰分科会長

久留米市まちづくり連絡協議会の会長をさせてもらっている。出身は善導寺。新しく計画をつくるに当たり、私どもが選ばれたのは誇りにもなると思う。久留米市がよくなるための会議なので、行政から打診があって承諾をしたものの、今責任を感じている。皆さんには、それぞれ意見を出していただきたい。

3 議事

(1)久留米市新総合計画次期基本計画骨子案について

○橋本安彦委員

第1分科会と第2分科会にわかれているが、第2分科会ではどの部分を、どのような進め方をするのか。例えば今回はこれをやろうと決めていただくと勉強してくる。

■事務局

「市民一人ひとりが輝く都市久留米」の都市像について、それを実現するために必要な施策に

についてご議論いただきたい。ただ、体系表を見るとわかるように、「市民一人ひとりが輝く都市久留米」の幅がかなり広いので、第1、第2分科会にわけている。

「市民一人ひとりが輝く都市久留米」を実現するための施策の方向性として、「人権の尊重」から「やさしさと思いやりの見えるまち」まで7つの柱があるが、第2分科会では「安全で安心して暮らせるまち」「心豊かな市民生活を創造するまち」「多様な市民活動が連帯するまち」の3つの分野についてご議論をいただきたい。よろしく願います。

○西依直子委員

小分類までであるが、柱はそのままということは小さいことを言うのか。

■事務局

分科会の進め方については全体会で資料をお配りしたが、これから皆さま方から、骨子案についてご意見を頂戴して、もう一度4月に素案を出させていただく。そこでより具体的な展開のご意見を頂戴するという流れで考えています。今回については、次期基本計画の重点課題を3点ほどあげていますが、主にこの分科会の専門的な部分から見て、そういった課題がどうなのか、あるいは久留米市が5年10年を展望したときにどういった取り組みが大きな方向性として必要なのかというご意見を頂戴できればと思っている。

○橋本安彦委員

分科会はあと何回あるのか。

○吉田輝彰議長

あと2回。全体から見てうちの分科会はかなりウエイトがあると思うので、なおさら勉強してこないといけない。

4 その他

■事務局

次回は、2月3日の午後か2月4日の午後のどちらかで開催。また第3回の分科会は2月下旬に開催する。

5 閉会

○吉田輝彰分科会長より、閉会のあいさつ